



KONICA MINOLTA

ー デジタル変革をビジネスの力に ー

KONICA MINOLTA JAPAN

Solution Forum 2017

開催日時

2017年4月25日(火) 13:00~18:20 (受付 12:30~)

会場

ステーションコンファレンス東京 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー5F

アクセス
・JR「東京駅」日本橋口直結／新幹線日本橋口改札徒歩1分、八重洲北口改札徒歩2分
・東京メトロ東西線「大手町駅」B7出口直結

参加定員

200名(事前登録制)／無料ご招待

※申込者が多数の場合、抽選とさせていただきます。

※講演者ならびに講演テーマ、講演時間は変更となる可能性があります。※同業他社からのお申込みはお断りさせていただきます。

主催：コニカミノルタジャパン株式会社 協力：Sansan株式会社、株式会社ビジネス・フォーラム事務局

開催趣旨

私共コニカミノルタジャパンは、時間や場所・過去に捉われない、ダイバーシティも包含する先進的な働き方や、デジタルマーケティングによる戦略的なマーケティング施策、業務改革による効率化・コスト削減を自ら編み出し、『生産性』／『従業員満足度』／『顧客満足度』を日々高め、今、現在も進行中です。

この度、【デジタル変革をビジネスの力に】をテーマに、自社で実践・体得したその効果・ノウハウをご紹介させていただきます。また、その実現を支える様々なソリューションについて、『働き方変革』、『業務変革』、『営業変革』、『デジタルマーケティング変革』、『IoTビジネス変革』のサブテーマを設け、具体的実践例をより深く考察いただき、多くのヒントをお持ち帰りいただければと考えております。

そして、今や、どの企業においても切り離すことができない『デジタルの力』を、経営層、リーダーの皆様の視点から紐解き、これからのビジネスへご活用いただければと、一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 准教授 藤川 佳則 氏をゲストにお招きし、『デジタル時代の競争優位性の獲得』についての視点をお話いただきます。

本フォーラムが、ご参加いただく皆様の今後の変革と成長を実現するための契機と、新たな取り組みを進める一助となれば幸いです。

プログラム詳細・ご登録はこちらから

<http://www.b-forum.net/kmj2017>



13:10 13:50	特 別 講 演 チーム(組織)力変革	
	変革を加速する『チームマネジメントとリーダーシップ』 就任当時、弱小チームであったコニカミノルタ陸上部を「ニューイヤー駅伝優勝、世界を目指すチーム」に育成した監督就任21年間の軌跡を振り返り、失敗成功例を交えながら導き出した「組織変革・人材育成の肝」をご紹介します。また、リーダー・マネージャーとして必要な心構えと伸びる人材の見極め方をご紹介します。	
	コニカミノルタ陸上競技部 総監督 酒井 勝充 1992年に監督に就任し、国内最高峰の駅伝大会である全日本実業団対抗駅伝競走大会(通称:ニューイヤー駅伝)において、歴代2位となる8度の優勝や、オリンピック選手のウイナイナも2度のメダル獲得に導く、外部団体では、一般社団法人 日本実業団陸上競技連盟 強化委員会 委員長理事に就任しており、自らの経験をもとに「チーム・組織力」、「人材育成」などをテーマとしたセミナー講師も務める。	

13:50-14:05 移動・休憩

14:05 14:45	働き方変革	業務変革	IoT ビジネス変革
	セッション1 『コニカミノルタジャパンの「真の働き方変革」～持続的なビジネス成長の実現に向けて～』 コニカミノルタジャパン株式会社 経営企画本部 副本部長 鈴田 透 	セッション1 『BPM活用による業務生産性向上について』 コニカミノルタ株式会社 経営品質推進部 第1グループ グループリーダー 加藤 花子 	セッション1 『ビジネス変革を加速するコニカミノルタの新規事業開発』 コニカミノルタジャパン株式会社 経営企画本部 副本部長 三浦 雅範 
14:45 15:15	セッション2	セッション2	セッション2
	『ペーパーレス化で働き方変革! 自社実践に基づくキーポイント解説 ～ドンドン電子化! 業務スピードを大幅アップさせる 紙文書の電子化と利活用～』 コニカミノルタジャパン株式会社 ジャパンMA統括部 金融証券営業部 山内 純 	『業務を変える・働き方を変える 自社実践事例のポイント解説 ～場所に縛られない先進的なワークスタイルの実現に向けて～』 コニカミノルタジャパン株式会社 ソリューション＆サービス本部 ネットビジネス推進部 部長 今井 隆広 	『IoT時代の画像処理マーケティング実証事例』 コニカミノルタジャパン株式会社 ジャパンMA統括部 ICTソリューション開発G 部長 高橋 誠 

15:15-15:45 移動・休憩

15:45 16:45	基 調 講 演	
	『サービス・マネジメント:「価値づくり」の未来』 本セッションでは、まず、現在、地球規模かつ数十年単位で進む変化を3つのキーワード「SHIFT」(世界経済のサービス化の進展)、「MELT」(産業の垣根がますますあいまいに)、「TILT」(世界経済の重心が北半球から南半球に)を通じて紹介します。そして、そうした世界規模の変化が急速に進む環境において、新たな「価値づくり」の論理を構築するための視点として、近年世界規模で議論が進む「サービス・ドミナント・ロジック(SDL)」をご紹介します。SDLとは、「価値づくり」に関する新しい一つの世界観で、その特徴は、総ての経済活動をサービスとして捉え、「交換価値」でなく「使用価値」を重視し、顧客を「消費者」ではなく、「価値共創者」として捉えるところにあります。SDLの観点から自社の未来をどう考えた場合、どのような機会や課題がみえてくるのでしょうか。	
	一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 准教授 藤川 佳則 氏 一橋大学経済学部卒業。同大学院商学研究科修士。ハーバード・ビジネススクールMBA(経営学修士)、ペンシルバニア州立大学Ph.D.(経営学博士)。ハーバード・ビジネススクール研究助手、ペンシルバニア州立大学講師、オルソン・ザルマン・アソシエイツ(コンサルティング)、一橋大学大学院国際企業戦略研究科 専任講師を経て現職。専門はサービス・マネジメント、マーケティング、消費者行動論。Harvard Business Review (Harvard Business Press)、『一橋ビジネスレビュー』(東洋経済新報社)、『マーケティング革新の時代』(有斐閣)、『マーケティング・ジャーナル』(日本マーケティング協会)などに執筆。訳書に『心脳マーケティング』(ダイヤモンド社、2005)がある。経済産業省「産業構造審議会 サービス合同小委員会」委員、「サービス・グローバル研究会」委員、サービス産業生産性協議会「ハイ・サービス 300選」委員、「日本版顧客満足度指数」開発グループ、文部科学省「サービス・イノベーション人材育成推進プログラム」委員、など。	
		

16:45-17:00 移動・休憩

デジタルマーケティング変革	働き方変革	営業変革
17:00-17:40 セッション1	17:00-18:10 セッション1	17:00-17:30 セッション1
『組織のデジタル弾力性強化計画～ディスラプターの足音はすぐそばかもしれない～』 コニカミノルタジャパン株式会社 デジタルマーケティング統括部 コンサルタント 松川 和正 	『働き方変革とワークプレイス』 社会の多様化、デジタル変革の進展、経済状況の変化、さらには、人々の働くことに関する認識の変化などを受けて、多くの企業や組織が新しい時代に適した働き方を模索しています。当然ながら、それらの働き方に適した新しいワークプレイスが必要になりますが、その解は、百社百様で一般解が存在するわけではありません。各社の試みと我々の研究結果を紹介しながら、みなさまの企業に適した独自の方向を考えるヒントを提供します。	『営業責任者が語る「営業力強化」自社実践事例～新規案件創出に向けての多接点営業の必要性和そのノウハウ～』 コニカミノルタ株式会社 One Konica Minolta 推進室長 コニカミノルタジャパン株式会社 執行役員 情報機器ソリューション事業本部 エリア直販統括部 統括部長 別府 幹雄 
17:40-18:20 セッション2	京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科 デザイン・建築学 教授 新世代クリエイティブシティ研究センター センター長 仲 隆介 氏	17:30-18:10 セッション2
『ヤマハ発動機Webサイト 全面リニューアルを支えた組織と基盤』 ヤマハ発動機は、バイク、ボートなどのBtoC事業と、プール、産業用ロボットなどのBtoB事業を展開しているため、Webサイトの役割や活用方法も各事業によって異なります。今回の講演では、そのヤマハ発動機の全事業のWebサイトをシステム面で管理・運用する立場からリニューアルや日々の運営における工夫や苦労についてお話をいたします。さらには今後取り組むべきデジタルマーケティングの考え方などについてもお話しいたします。		『名刺管理から営業力を強化し 売上を最大化する方法』 営業力強化は企業にとって永遠の課題です。それは売上を作る直接の部隊だからです。しかし、多くの企業が未だに個人の経験、センスに頼った営業をしています。個人に依存した営業体制では安定的な売上を確保し続けることは難しいです。これからは組織全体の営業力を強化する時代です。名刺管理を通して、組織の営業力を強化することで属人的な営業活動から脱却して成果を出している事例をお話します。
ヤマハモーターソリューション株式会社 デジタルマーケティング推進部 WEBサイトグループ グループリーダー 北嶋 宏丞 氏 ヤマハ発動機の全事業領域に関わるシステム開発・運用を提供するヤマハモーターソリューションにて、Webサイトに関する技術面・運用面のリーダーを担当。Webサイトがマーケティングツールとしての重要度を増す中、ヤマハ発動機コーポレートコミュニケーション部と連携し、顧客との最適なコミュニケーション実現のためのコンテンツ管理、各事業が持つデータやアクセス状況の活用、社内Web担当者の教育など幅広い業務を手掛ける。	Sansan株式会社 営業部 エバンジェリスト 沢邊 崇 氏 証券会社勤務を経て2011年にSansan株式会社入社。営業として2,000社の新規営業に携わる。名刺管理を通して企業の課題解決に全力を注ぎ、Sansanの導入企業社数を10倍にすることに大きく貢献。現在はエバンジェリストとして全国を駆けまわる。	